

とだ議会だより



9月定例会

No.180

2013年(平成25年)11月1日

平成24年度決算を認定

こども医療費拡充・民間保育園設置
などに支出

p2

議会モニター募集
p19

主な議案・質疑	3
討論、意見書	4
議会を知つtoco	5
委員会審査から	6
一般質問	8
視察レポート	19
議会モニターからの意見	20

24
年度

決算を認定

※千円単位は切り捨て

		平成24年度	前年度比	水道事業会計（平成24年度）	
一般会計	歳入（1年間の収入）	494億0,820万円	9.9%増	収益的収入	25億5,360万円
	歳出（1年間の支出）	467億1,946万円	8.0%増	収益的支出	22億4,131万円
特別会計	歳入（1年間の収入）	260億4,676万円	4.6%増	資本的収入	3,861万円
	歳出（1年間の支出）	247億2,983万円	3.1%増	資本的支出	12億8,322万円

（注）特別会計は14会計の合計です。

24年度に実施された主な事業

事業名	内容	金額（24年度総額）
こども医療費支給事業（拡充）	25年1月から中学生まで医療費の一部負担金の無料化	1億1,681万円
民間保育園設置事業（新規）	25年4月1日に開園した太陽の子新曽北保育園など2園に対する施設整備費の一部補助	2億4,214万円
予防接種事業（拡充）	ヒブ、小児肺炎球菌、高齢者肺炎球菌の各ワクチンの助成額の増額	3億8,790万円
北戸田駅東1街区市街地再開発事業	北戸田駅東口駅前地区の再開発事業（住宅・商業施設・駐車場などの建設）に係る工事費等の一部補助	12億3,330万円



▲再開発事業で完成した北戸田ファーストゲートタワー

（市長提出議案）
 ◎一般会計補正予算
 （仮称）健康福祉の
 杜障害者（児）施設整
 備事業に係る工事費増
 額に伴う補助金の増額
 などで、補正額は3億

2744万円です。
 ◎児童福祉審議会条例
 の一部改正
 子ども・子育て支援
 法に基づき、戸田市児
 童福祉審議会の所掌事

質疑

Q名称を「子ども・子
 育て会議」に変更す
 る予定はあるか。

A児童福祉審議会は、
 児童福祉法の規定に
 基づき設置されてお
 り、子ども・子育て
 支援新制度の調査審
 議事項を取り扱える
 ことから予定はない。

平成24年度決算 監査報告

すべての会計で
健全財政を堅持

鶴森代表監査委員



一般会計について、実質収支額は約24億2千万円の黒字となっている。歳入は前年度と比べて9.9%の増。歳入の根幹である市税については、市民税、軽自動車税が、前年度と比べて増となっている。歳出は、前年度比8%の増となっている。

特別会計については、実質収支額は約11億7千万円の黒字となっている。

水道事業会計については、収益的収支の純利益は、前年度と比べて約4,529万円の増となっている。資本的収支は、約12億円の不足となっており、損益勘定留保資金や減債積立金などで補てんされている。

水道事業の経営指標でもある有収率は94.9%で、前年度と比べて0.2ポイント上がっており、高い水準を維持している。

審査の結果、一般会計、特別会計、水道事業会計は、いずれも健全財政が堅持されている。

財政健全化判断比率は
すべて健全！

健全化判断比率

自治体の財政状況を早期に把握し、破たんを防ぐことを目的として、市長は、監査委員の審査を付した上で、「健全化判断比率」などを議会に報告しています。

「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」について、戸田市は、一般会計、各特別会計及び水道事業会計ともに赤字はありません。

また、「実質公債費比率」「将来負担比率」についても判断基準である「早期健全化基準」を下回っており、市の財政状況は健全な段階で推移しています。

指標の名称	24年度決算	早期健全化基準
実質赤字比率	なし	12.03%
連結実質赤字比率	なし	17.03%
実質公債費比率	4.2%	25.0%
将来負担比率	41.7%	350.0%

【用語解説】

実質赤字比率	一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すものです。
連結実質赤字比率	すべての会計の赤字や黒字を合算し、全体としての赤字の程度を指標化し、財政運営全体の悪化の度合いを示すものです。
実質公債費比率	借入金（地方債）の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すものです。
将来負担比率	一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すものです。
早期健全化基準	財政状況が悪化した場合において、自主的・計画的に財政の健全化を図るべき基準として定められた数値です。

平成25年
9月
定例会
8月29日～
9月26日

9月定例会は、8月29日から9月26日までの29日間の会期で開かれ、市長から提出された決算・議案など32件を審議し、公共下水道事業特別会計決算と介護保険特別会計決算の2件は賛成多数で、そのほかの案件は全会一致で決算を認定・議案を可決しました。

また、4日間にわたる一般質問では20人の議員が活発な論戦を展開しました。最終日には議員提出議案として3件の意見書が提出され、いずれも可決しました。
 なお、新たに提出された「緑川改修計画の促進に関する請願」は、継続審査となりました。

シリーズ

Vol.2

議会を知っtoco

～ 聞きたい 知りたい議会のしごと ～



市議会ってどんなところ？

戸田市議会の議場や
委員会室をご紹介します。

議場

本会議を行う場所を「議場」といいます。議場は、議会活動の中心となる場所です。

①は、傍聴席から見た

風景です。①中央の一番高いところに「議長席」があります。②議長席のすぐ下には、議員や執行部が提案理由の説明や答弁を行う「演壇」があります。③演壇の左右の席には、市長を初め、市の職員が着席します。④は、議長席側から見た風景です。①「議長席」があり、②傍聴者は、その上にある「傍聴席」から、会議の様子をこらんだきます。傍聴席の定員は53人（車いす席2席を含む）です。③一般質問の際は、議員席の前に「質問席」を設けます。



委員会室

5つの委員会室があり、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会を行います。ここで議案や請願等について専門的に審査します。左の写真は、第1委員会室です。

【議場（本会議）】

市役所8階で住所・氏名等を記入の上、傍聴券の交付を受けてから、傍聴席にお入りください。

【委員会室】

第4委員会室で住所・氏名を記入の上、傍聴券の交付を受けてから、入室してください。傍聴は、会議当日の先着順となります。なお、携帯電話等の機器類は、電源をお切りいただきます。

【委員会室】

議会を傍聴しませんか
戸田市議会では、本会議のほかには常任委員会・特別委員会・議会運営委員会・全員協議会も公開しています。

討論

今定例会では、議案3件に対して延べ4議員が討論を行い、いずれも可決しました。

24年度一般会計決算

賛成 本田 哲議員

さらなる市民福祉の充実・向上を

賛成

伊東 秀浩議員

教育や高齢者福祉などすべての実績を高く評価する

「これも医療費の中学卒業までの完全無料化」「学校給食に対する放射性物質検査の全校実施」「ALTの直接雇用」「住宅改修資金助成事業の創設」など、これまで私たちが、市民や団体と取り組んできた多くの要求が、24年度において実施されており、その点を評価し賛成する。

今後、さらなる市民福祉の充実・向上に向けて、「友好姉妹都市への議員派遣の見直し」「納税相談業務の改善と本税優先による滞納解消」「私立保育園にお

社、医療、安全と安心への対策、環境、都市基盤整備などすべてに關して、その実績を高く評価し賛成する。

24年度介護保険

特別会計決算

反対 岡崎 郁子議員

高齢者の生活に即した運営を

24年度に介護保険料の改定が行われ、第4段階の保険料基準額が年額で4800円値上げされた。保険料の値上げ幅の抑制に努めたことは理解するが、高齢者の負担感が非常に大きいことから反対する。国から本来支給される調整交付金のうち不交付となっている約1億6千万円を一般会計から繰り入れて、負担軽減を図り、高齢者の生活実態に即した運営を求める。

児童福祉審議会条例の一部改正

賛成 金野 桃子議員

審議会構成員に保護者を加えては

社会保障と税の一体改革の下、戸田市では「地方版子ども・子育て会議」を児童福祉審議会に所轄させ、今後の

意見書（議員提出議案）を国・政府に提出

※ブラック企業への厳正な対処を求める意見書

ブラック企業に厳正に対処するため、労働行政における監視・指導体制の強化、指導體制の強化、拡充「若者への就労支援体制の拡充」「労働基準法等違反企業に対する雇用管理の改善指導」などの施策を講ずるよう国に強く求めるものです。◆「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源

確保」のための意見書

「地球温暖化対策のための石油石炭税の税率の特例措置」による税収の一定割合を、森林面積にに応じて地方へ譲与する仕組みの構築を強く求めるものです。◆「地方税財源の充実確保」を求める意見書

※総合評価方式…入札で業者を選ぶときに、入札価格だけで選ばず、業者の技術能力・環境対策・社会貢献等のあらかじめ設定した評価項目を含めて総合的に評価が高い業者を選ぶ方式。
※ブラック企業…労働者(特に若者)を使い捨てにするような劣悪な雇用管理を行う企業。

総務

総務常任委員会
健康福祉常任委員会

委員会の審査から

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、9月26日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。

万全の安全、騒音等の対策を 講じた上での再整備工事を

〔仮称〕こどもの国再整備工事請負契約〕委員から、工事に当たっては、過去に発生した事故を踏まえ、完成後に危険箇所が発見されることのないよう注意してもらいたいとの意見がありました。また、他の委員から、工事に対する追加費用に関する質疑が出され、執行部から、過去の事例も参考に事前調査を行い設計しており、発注課に対して周知を行うとの答弁がありました。さらに、他の委員から、落札業者が市内業者を促すことへの担保に関する質疑に対し、請負契約書の提出や違約金の発生

〔24年度決算〕

総務費の財産管理費では、市役所庁舎耐震改修に係る工事の進捗状況について質疑が出され、庁舎耐震改修等建築工事及び機械設備



▲〔仮称〕こどもの国再整備工事後のイメージ図

健康福祉

福祉部・こども青少年部・福祉事務所・福祉医療センター

高齢者福祉も子育ても応援し 「幸せを実感できる戸田」に

〔24年度決算〕

民生費の社会福祉総務費では、民生委員について、高齢者見守り訪問は、生活課題の掘り起こしにつながり、成果を上げていることから、活動全般を一層推進してもらいたいとの意見がありました。また、社会福祉協議会に対する助成金について、地域福祉分野で社協に求める方向性を示してもらいたいとの意見がありました。

児童福祉運営費では、私立保育園に対し支出された補助金について、十分な保育が実施されるようしっかりと確認していくべきであるとの意見がありました。生活保護費では、ケースワーカーの増員を求める意見がありました。児童保育費では、指導員の採用に当たり、選考方法を改善すべきとの意見があ



▲民生委員による高齢者世帯訪問

りました。衛生費の保健衛生総務費では、小児救急医療については質疑があり、執行部から、月・水・木・金担当の戸田中央総合病院と、火曜日担当の埼玉県済生会川口総合病院の2病院で平日の夜間すべて、一次救急に関しても受け入れる体制であるとの説明がありました。

〔介護保険特別会計決算〕

保険料の引き上げに反対する意見と、低所得者への配慮があることから賛成する意見がありました。

市民生活

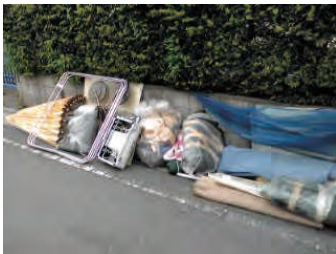
市民生活部 環境経済部・消防本部・上下水道部

不法投棄の監視に、巡回時間 の変更等の工夫を

〔24年度決算〕

コミュニティセンター費では、新曽南コミュニティ施設の管理運営に関する質疑に対し、執行部から、委託による管理運営を予定しているが、周辺地域でコミュニティ協議会設置の機運が高まれば、指定管理という方法も検討していくとの答弁がありました。

防犯対策費では、高齢者単身世帯の振り込め詐欺被害防止に関する質疑に対し、老人クラブ連合会での啓発や、民生委員による被害防止のチラシ配布を実施しており、今後はケアマネジャーにも協力を依頼



▲不法投棄の現場

文教・建設

都市整備部 教育委員会

整備完成前に開店する店舗への 対応は…前谷馬場線

〔24年度決算〕

市史編さん費では、教育現場での史料の活用について質疑があり、執行部から、博学連携でどこまで活用できるのか考えていきたいとの答弁がありました。

街路事業費では、都市計画道路戸田公園駅西口駅前通り整備事業の進捗状況について質疑があり、執行部から、今年度ですべての工事が完了するとの答弁がありました。

〔新曽第一土地区画整理
事業特別会計決算〕

土地開発公社

が所有する新曽第一地区内の土地について、新曽地域には区画整理事業のために先行取得した土地が多く、今後、事業を進めていく中央地区に充ててもらいたいとの意見があり、他地区で利用できるか調査研究したいとの答弁がありました。



▲整備を進めている前谷馬場線

した。

〔25年度補正予算〕

街路事業費では、都市計画道路前谷馬場線整備事業について、道路が整備される前に、広い駐車場を構えた店舗が開店するが、対応は考えているのかとの質疑があり、暫定的な交差点改良を警察と協議し対処するとの答弁がありました。

文教・建設常任委員会からのお知らせ 花井裕一郎さん講演会を開催します



5月に委員会視察で伺った“交流と創造を楽しむ、文化の拠点”長野県小布施町立図書館「まちとよテラソ」前館長の花井裕一郎さんを迎え、これからの図書館のあり方などについて、お話を伺います。ぜひご参加ください。

〔日時〕12月21日(土) 午後4時～

〔場所〕市立図書館(戸田市大字新曽1707) 2階視聴覚室

花井裕一郎さん プロフィール

1989年からフジテレビ、NHK等で番組などの演出を担当。2009年7月～2012年11月、小布施町立図書館「まちとよテラソ」館長。「ないのにある」＝「存在そのものは目に見ることができないが、そこにはエネルギーが存在する」ことを体感しながら、本来の人間の姿・生き方を模索し、創作活動を展開。

子ども青少年部長 すぐに拡大することは難しいが、4年生までの実施状況を見ながら、さら



▲学童保育(新豊小)

議員 6年生までの拡大はどのように考えているか。

子ども青少年部長 市民要望も高いので、26年度から、まず4年生まで拡大したい。

子ども青少年部長 責

ではないか。

議員 運営組織の改善が必要ではないか。



議員 学童保育の受け入れ学年を拡大すべき

子育て支援充実

学童保育室の受け入れ学年の拡大を

「26年度から4年生まで拡大」

山崎雅俊議員

任者を位置づけてないことから、組織的な体制の改善が必要であると認識している。主任指導員のような責任者を置くことなどを検討している。

保育園待機児ゼロへの今後の対策は

議員 施設整備に対する考え方は。

子ども青少年部長 保育需要を的確に把握しながら、待機児童を早期に解消するため、民設民営による保育園整備を積極的に進めたい。

議員 家庭保育室の利用促進を図るべきではないか。

子ども青少年部長 家庭保育室利用者の負担軽減につながるような助成制度の見直しを行ってきたい。

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、9月9日から12日まで、4日間にかけて、20人の議員が一般質問を一般一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。

なお、一般質問の原稿は、質問者本人が執筆しております。



そこがききたい

一般質問

消防体制

新通信指令システムによる体制強化は

「災害現場到着時間の短縮を図る」

峯岸義雄 議員



議員 26年度に完成する通信指令システム構築によるサービスマン向上や改良点等はあるか。

消防長 119番通報手段の多重化、災害現場到着時間の短縮、より充実した災害情報、医療情報の提供など市民への対応強化を図る。

24時間使用できるAED設置を

議員 市民がAEDを使用した応急手当で、昨年3人が助かっている。そこでAEDを24時間使用できる環境として、コンビニやファーストフード店にAEDを設置できないか。

福祉部長 コンビニ等への設置は、今後の検討課題とする。まず、公共施設に設置されているAEDの夜間使用

議員 市民の生命を守るために、24時間営業のコンビニ等にAEDを設置するよう強く要望する。

の可能性を検討する。



▲戸田市消防本部通信指令室

※AED(自動体外式除細動器)…心室細動を起こした人に電気ショックを与えることで、正常なリズムに戻すための医療機器。

次期市長選挙

平成26年3月執行の市長選挙出馬意志は

「立候補して審判を仰ぎたい」

秋元良夫 議員



議員 神保市政でなければ、先行き不安定な時代を乗り越えることができないと断言したい。次期市長選挙への出馬意志は。

市長 一部達成済みを含めると、87項目98%の予定である。

今後の行政課題は何か

市長 将来への安心を約束するとともに、子供たちに、夢と希望を与えることが使命と考える。さらに気力と体力を充実させ、5期目の市長選挙に立候補し、審判を仰ぎたい。

議員 今期の市長政策マニフェストの達成率見込みは。



▲子供たちと戸田市の将来について語り合う神保市長

先手必勝の高齢者福祉対策、子育て支援のさらなる充実、「教育のまち戸田」にふさわしい教育活動の推進、継続事業の早期完了と、快適・安全な住環境の早期実現を目指す都市基盤整備、震災対策を初めとする安心・安全分野などに、スピード感をもって対応していく必要があると考える。

公正公平な入札

※最低制限価格ではなく
低入札価格調査制度を
※一般競争入札でも検討したい

望月久晴 議員

議員 入札の競争性を確保するため、参加業者が指名標準業者数を下回った場合は、入札を延期するか、やり直す

財政部長 一般競争入札は誰でも参加できるよ配慮。少数の参加者でも競争性は失われない。

太陽光発電

導入コストを軽減し、さらなる普及を

「経済振興と両立させ、進める」

岡寄 郁子 議員

環境経済部長 県のモ

議員 原発に依存せず、地球温暖化防止に貢献する再生可能エネルギーが注目されている。さらなる普及に向け、世田谷区のように太陽光パネルを一括発注してコストを軽減する方式を導入しては。県も昨年度モデル事業を実施している。



議員 発に依存せず、地球温暖化防止に貢献する再生可能エネルギーが注目されている。さらなる普及に向け、世田谷区のように太陽光パネルを一括発注してコストを軽減する方式を導入しては。県も昨年度モデル事業を実施している。

議員 最低制限価格の決め方が不透明。参加業者の大半が最低制限価格を下回って失格となる入札がある。最低制限価格を下げても、即ダンピングしているとは限らない。最低制限価格制度を廃止し、低入札価格調査制度を導入すべきでないか。

財政部長 総合評価方式で導入している中で、今後、一般競争入札でも、一定規模の工事へ

議員 普及に向け、目標値を設定すべきでは。環境と経済を両立させ

市長 地球温暖化対策実行計画で二酸化炭素排出削減目標の1割を住宅の太陽光発電で賄うことを目標にしております。これは住宅の4割になる。民間と連携し、環境と経済を両立させ



太陽光パネル

の導入を研究したい。

議員 戸田公園駅の埼京線の延長を

議員 戸田公園駅の埼京線の延長を



▲終電時刻の延長が望まれる埼京線（赤羽駅）

るシステムをつくりたい。

議員 期ごとに分かれている市税について、戸田市では返済する時期ごとに本税、延滞金の順で充当するため、本税が減らず、延滞金の負担がふえてしまう。近隣市と同様に本税優先にすべきではないか。

その他の質問

Q. 公共交通充実へ、市民要望を市・バス会社・タクシー事業者で協議しては。A. 場を持ちたい。

議員 市内のお寺に市が援助して、納骨堂を整備できないか。また、姉妹都市の美里町と協力して、公的な友好霊園を整備できないか。

環境経済部長 難しい課題であるので、調査研究したい。

ひきこもり

子供や若者への対応を

「総合的な支援ができるよう研究する」

本田 哲 議員

議員 大阪府枚方市は、ひきこもり、ニート、不登校などの子供や若者を早期に見出し、相談から自立まで一貫して支援する取り組みを行っている。戸田市でも、子供や若者のひきこもり等への対応を一貫して取り組める計画を策定し、実施していくべきではないか。



議員 大阪府枚方市は、ひきこもり、ニート、不登校などの子供や若者を早期に見出し、相談から自立まで一貫して支援する取り組みを行っている。戸田市でも、子供や若者のひきこもり等への対応を一貫して取り組める計画を策定し、実施していくべきではないか。

議員 青少年の広場の破損したフットサルゴールが撤去された。利

議員 青少年の広場の破損したフットサルゴールが撤去された。利

議員 市内に設置され

議員 市内に設置され

議員 市内に設置され

議員 市内に設置され

議員 市内に設置され

議員 市内に設置され

▲スチール板がめくれ、危険な注意喚起看板

災害時救援体制

法改正に対応した災害時要援護者名簿作成を

「現行名簿の利用を基本に検討する」

遠藤 英樹 議員

議員 自衛隊が難しい障がい者や高齢者など災害時要援護者の名簿作成を市町村に義務づける改正災害対策基本法は、災害発生時に本人の同意なしで名簿情報を自主防災会等に提供できると規定されている。戸田市災害時要援護者避難支援制度と合わせ、どのように対応するのか。



▲災害時要援護者避難訓練の様子（水害避難訓練）

議員 さいたま市が始めたCSRチャレンジ企業認証事業は、みずからの事業活動の維持・拡大と、社会的健全性を両立させる企業経営（CSR・企業の社

議員 さいたま市が始めたCSRチャレンジ企業認証事業は、みずからの事業活動の維持・拡大と、社会的健全性を両立させる企業経営（CSR・企業の社

議員 さいたま市が始めたCSRチャレンジ企業認証事業は、みずからの事業活動の維持・拡大と、社会的健全性を両立させる企業経営（CSR・企業の社

議員 さいたま市が始めたCSRチャレンジ企業認証事業は、みずからの事業活動の維持・拡大と、社会的健全性を両立させる企業経営（CSR・企業の社

議員 さいたま市が始めたCSRチャレンジ企業認証事業は、みずからの事業活動の維持・拡大と、社会的健全性を両立させる企業経営（CSR・企業の社

議員 さいたま市が始めたCSRチャレンジ企業認証事業は、みずからの事業活動の維持・拡大と、社会的健全性を両立させる企業経営（CSR・企業の社

※最低制限価格…発注者が工事の経費等を勘案し、適正な工事の施工に最低限必要であるとして設定した価格。落札可能価格の下限に当たり、この価格を下回った入札は失格となる。

※低入札価格調査制度…適正な工事の施工に必要と考えられる基準価格をあらかじめ設定し、業者の入札価格がこの基準価格を下回った場合は、その入札価格で本当に適正な工事の施工が可能かを調査して落札業者を決定する制度。



地域のみなさん、
今日も見守りを
お願いします。

▲児童の声による見守り放送のイメージ(新曽福祉センター)

危機管理監 衛生
面においてすぐれた
製品であるが課
題もある。今後も
情報収集に努める。

議員 地
域による
子供見守
りへの意
識を高め
るために、
防災無線で
毎日放送している「夕
焼けチャイム」に見守
り啓発の文言を加え、
さらに音声を見守りの
声に切りかえてはどうか。

防犯情報

夕焼けチャイムを見守り 放送にしているかどうか

「PTAや関係課と協議し検討する」

真木大輔 議員

議員 地
域による
子供見守
りへの意
識を高め
るために、
防災無線で
毎日放送している「夕
焼けチャイム」に見守
り啓発の文言を加え、
さらに音声を見守りの
声に切りかえてはどうか。

教育部長 聞き取りや
すさなどの課題を踏ま
え、PTAや関係各課
と協議し検討する。

要援護者向けの災害
用トイレの導入を

議員 排泄物を自動で
密封する自動ラップ式
トイレは、高齢者や
障がい者等にとつ
て使いやすいのが
特長で、また、被災
が長期化した場合
には、感染症を防
止する効果を持つ。
福祉避難所に備蓄
してはどうか。

その他の質問

全国学力テスト

議員 ①戸田市分の結
果の公表は②学校ごと
の結果の公表は。

教育部長 ①今年度以
降も公表する②文部科
学省の現在の方針に従
い、公表は行わない。

議員 わかりやすい不審者
マップの導入を。

A. 県警の犯罪発生マッ
プを利用し、同時に
改善を求めていく。

Q. 若年層に向け、防犯
情報に特化したL
NEの導入を。

A. 関係各課と調整し、
検討する。

Q. 幼稚園や保育園に一
斉メール配信システ
ムの導入を。

A. 未導入施設の保護者
にブースガードメー
ルへの加入を促す。

一般質問

環境協働の推進

環境ネットワークの 充実を求める

「加入・連携の充実を図る」

中山祐介 議員



議員 共
有の財産
ともいえ
る環境を
よりよい
ものにするためには、
市民・事業者・市がそ
れぞれの役割を務める
だけでなく、協働の考
え方に基き、連携し
た取り組みを進めてい
くことが大切である。
市の環境基本計画の中
で、その連携の基礎と
なるのが、とだ環境ネ
ットワークである。環
境基本計画のエコ・プ
ロジェクトの目的達成
のためには、ネットワ
ークのさらなる充実が
必要ではないか。

環境経済部長 市とし
てもより一層エコ・プ
ロジェクトを推進して



▲とだ環境フェア2023のポスター

議員 環境活動をして
いる人の知識や経験を、
市の環境政策に活かし、
意識向上、環境学習や
正しい環境情報の収集
と提供、相互発信を通
じた情報交流の促進を
広めていくことにするた
い。

議員 災害時、避難所
の運営を効率的に行う
ため、自主防災会の区
割りや小学校等の避難
所の校区にしているか
らい。

災害時避難区域

め、とだ環境ネットワ
ークをより充実させ、
意味あるものにして
もらいたい。



議員 県
内の自治
体別健康
寿命の発
表があつ
たが、戸
田市の現
状に
対する見
解は。

福祉部長 健康寿命は
健康度を表すひとつの
考え方である。戸田市
としても、工夫を重ね
ながら、さまざまな保
健施策に取り組んで
きた。今後も、健康寿



▲リズム体操

地域社会の活力 向上に向けて

議員 タブレット端末
を使って血圧や体重の
測定データを自動的に
記録したり、アラーム
で薬の飲み忘れを防い
だり、それらを遠隔地
に住む家族も閲覧でき
るサービスが始まる。
戸田市でも検討しては
どうか。

石川 清明 議員

これからの健康長寿事業の 取り組みは

「さらに効果的な施策を講じる」

健康づくり

福祉部長 高岡市の事
例を参考にしつつ、実
現の可能性を検討して

議員 福祉部長 導入してい
る事例を検証し、今後
の検討課題としたい。

※LINE(ライン)…無料でメッセージ交換や音声通話ができるサービス。 ※一斉メール配信システム…保育園や幼稚園、小
中学校からの緊急連絡を保護者の携帯電話やパソコンに一斉メール配信できるサービス。 ※ブースガードメール…振り込み詐
欺のほか、戸田市内の犯罪情報や不審者情報、防犯対策情報などを、事前に登録した携帯電話やパソコンに電子メールで知らせる
サービス。 ※健康寿命…平均寿命のうち、健康で活動的に暮らせる期間。

大規模災害時の
通信手段の確保は

「今後の拡充に鋭意努めていく」

竹内 正明 議員



議員 東日本大震災の際に見られたように、大規模な災害が発生すれば、通信障害や停電などにより、一定期間、固定電話や携帯電話は利用できないことが考えられる。より確実な通信手段の確保が重要だが、戸田市における現状はどうか。

危機管理監 戸田市で

は、災害時の通信手段として、防災行政無線の固定系を63局、移動型無線機145台を運用している。これらの無線設備は、非常時にも高い信頼性を有する通信手段であると認識している。今後、固定系無線局の5カ所に、災害対策本部と通話できるアンサーバック装置を設置するとともに、災害時にもつながりやすいとされているPHSの通話機を出先機関

や避難所指定職員に配備していく計画である。今後も、災害時の情報伝達手段の拡充に鋭意努めていく。

議員 情報収集や通信手段の確保のため、タクシー会社と協定を結ぶなどはないか。

危機管理監 近隣市の取り組みを参考に研究していく。

※
ドライブレコーダーの搭載を

議員 公用車にドライブレコーダーを搭載し、防犯などに役立ててはどうか。

財務部長 防犯、交通事故の抑止効果も期待できる。今後、先進市の事例や、警察署等の意見を聞きながら調査研究していく。



▲公用車に搭載されたドライブレコーダー（提供：埼玉県坂戸市）

防災対策

早急に難病患者の
情報を共有すべき

「今後、情報提供を検討する」

(三輪なお子議員)



議員 要
保護者名
簿に難病
患者は含
まれない
のか。市の考えは。

危機管理監 難病患者

の名称情報提供は、近隣市を見て判断する。

議員 ①福祉避難所の運営、障害に対する支援は②福祉避難所の新設・増設の計画はあるか。

議員 アレルギー対応の非常食の用意は。

危機管理監 10万8000食分の備蓄がある。そのうち、おおよそ1万



▲福祉避難所（従目ミニシティセンター）

6000食が対応できる。

認知症対策

議員 軽度認知障害を早期発見するための脳の健康チェックテストを導入してはどうか。

福祉部長 今後、先進市の実績等も参考にしながら、現行のチェックリストに追加可能かどうか研究する。

その他の質問

Q 戸数にかかわらず、新設集合住宅におけるごみ集積所の設置に際しての衛生自治会長と事前の協議を促す対策は。

A 業者に対し、市や地域との協議方法に関してホームページ等を活用し、周知徹底を図る。

婚活支援で、にぎやかに
地域活性化を

「支援は有効、関係部局と検討する」

三浦 芳一 議員



議員 少
子化対策
として、
市を挙げ
ての「婚
活支援」が大事と考える。にぎやかなまちづくり、地域活性化のために推進してはどうか。

総務部長 婚姻率の低下は、男女の出会いの機会の減少、就業率や平均年収の低下、出産・育児等、多くの要因がある。新たな対策と

して結婚に踏み切れない若年層への支援は有効と考える。今後、関係部局と検討する。

議員 企業戦士の地域デビューは難しく、その道筋を行政が担うべきと考える。団塊世代・高齢者の持つ経験、人間力を生かす対応策を、市はいかに検討していく考えか。

総務部長 防災・防犯・福祉・教育・コミュニティ・生きがい対策など多岐にわたる。団塊世代の活動支援に特化した専門部会などにより、具体的な支援策を検討していく。

議員 第4次総合振興計画の「幸せを実感できるまち」を目指し、少子高齢化を見据えて、若者の支援と、高齢者が活躍できる場づくりの推進を望むが、市長

の考えを伺う。

市長 市民がいきいきと活動し、活躍できる場づくりは、市の総合力を高めることになる。自治基本条例制定に取り組み、市民が協働して地域づくりを進めやすい体制整備の推進を図る。



▲清掃ボランティア活動（提供：シルバーセンター）

安心・安全

救急医療情報キットを
アレルギーで心配の方にも

「希望者にはすべて申請・配布する」

手塚 静枝 議員



議員 希
望する高
齢者や障
がい者等
に配布さ
れている「救急医療情報キット」の配布対象者を、食物アレルギー

福祉部長 これまでと

等で健康上、心配のある世帯まで拡大しては。また、対象者要件を「希望する市民に配布します」と、わかりやすい文言に変更しては。



▲救急医療情報キット

同様に、年齢や障害の有無に関係なく、希望者は、すべて申請・配布をしていく。また、表

福祉部長 情報キットの目的は、救急時に個

人医療情報を救急隊や医療機関に、迅速・正確に伝えることであるため、検討していく。

投票率向上対策を

議員 現在の投票区域の有権者数にばらつきが見られる。投票所や区域を、世帯・人口の地域変化に対応させる必要はないか。また、大字美女木地域に選挙ポスター掲示板の設置要望があるがどうか。

行政委員会事務局長

投票区域の見直しを検討中で、投票所も含めて抜本的な対応をしていく。メモ持参は公職選挙法上制限はない。



▲監査委員事務局のホームページ (HP)

行政委員会事務局長

市民の目に触れることが大切。監査計画・結果報告書等をホームページで公表するとともに、項目を独立する内容を説明する等、市民目線で充実させては。



監査の公表

監査計画・結果報告書等を公表し、HPの充実を

「公表を検討し、わかりやすくする」

金野 桃子 議員

現在ホームページで公表していないが、行政の透明化・信頼性を高めるため公表を検討し、充実を図る。

障がい児放課後事業

障がい児放課後事業の支援は必要だが、公平性・透明性確保も必要。福祉全体を見て箱物だけではなくサービスにも支援を。民間企業の参入もふえる今後は、個別判断ではなく、一定の方針を定め、事業者間の連携を支え、福祉全体を支援することが行政のあり方ではないか。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

福祉部長 自立した運営ができるよう市内の事業者を支援していく。

一般質問

防災力強化

高規格堤防の有効活用を

「戸田防災基地などとして活用する」

細田 昌孝 議員

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

議員 災害時の対応力強化として、市職員や

つづき
 まちはステージ
 市民はキャストで
 盛り上げよう



議員 市
 制施行50
 周年記念
 事業計画
 をどう考
 え、市民の力
 をどう活
 かすのか。

政策秘書室長 24年度

記念事業に、市民の力を どう活かすのか

「26年度に検討委員会を設置する」

斎藤 直子 議員

市制施行50周年

の「まちづくり戦略略
 議」で「行政と市民、
 企業等が一体となり、
 戸田の歴史と歩みを振
 り返り、未来へ羽ばた
 く起点とする」「郷土
 への誇りと愛着心の醸
 成を図る」「シティセ
 ールズの重要な機会と
 捉える」をコンセプト
 に掲げた。25年度中に
 検討委員会の設置要綱
 を制定。26年度早々に
 関連団体からの推薦の
 ほか、市民委員を公募
 し、事業全体の構想や
 計画の策定を固める。
 27年度に実行委員会を
 設置予定。子供から大
 人まで幅広い意見を活
 かせる委員構成にした
 い。



▲東京オリンピック聖火ランナーと戸田橋（昭和39年）

橋梁の整備

議員 計画や整備後状
 況の公表と、市制50周
 年に向け、無名橋の命
 名と文化的「戸田の橋
 漫歩」のリニューアル
 を考えてはどうか。

都市整備部長 市管理
 の71橋は、「橋梁長寿命
 化修繕計画」に基づき
 予防的修繕を行い、公
 表していく。

委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、8月29日の本会
 議員頭に各委員長から報告がありました。その概要
 は次のとおりです。

交通対策特別委員会

熊本県熊本市／熊本県菊池市

公共交通による移動環境を 確保するための条例

熊本市は、市民の公
 共交通による移動環境
 を確保するため、熊本
 市公共交通基本条例を
 制定しており、基本施
 策である公共交通ネッ
 トワークの強化では、
 民間バス事業者の競合
 路線に、ダイヤ調整
 を行うなど、利用し
 やすいバス路線の再編
 に取り組んでいました。
 菊池市は、市街地を
 巡回する公共交通の確

保や、市街地と郊
 外を結ぶ路線バス
 の維持負担軽減の
 ため、市街地に、
 バス事業者による
 コミュニティバス
 を、市街地と郊外
 を結ぶ交通に、タ
 クシー事業者によ
 る乗合事業を導入
 しており、いずれ
 も利用者は多く、
 財政負担も軽減さ
 れていました。



▲8月2日 菊池市役所にて

【意見感想】
 本市も、地域の足を
 守るため、将来的な見
 通しを持った上で、交
 通体系全体を改めて検
 討していくべきとの意
 見がありました。

議会改革特別委員会

愛知県大山市／大阪府枚方市

全員協議会の活用とスピード感 のある議会改革の実施

大山市議会では、ユ
 ーストリームによる委
 員会等の中継及び録画
 配信やフェイスブック
 による議行事等の発
 信、また、毎月の全員
 協議会の開催や本会議
 中の議場内へのパソコ
 ン持ち込みなど、スピ
 ード感を意識しながら、
 市民に開かれ、かつ議
 員間の活発な議論を行
 うことで、議会改革を
 進めていました。

枚方市議会では、災
 害発生時対応要領を策
 定し、議会は市の災害
 対策本部と連携し、災
 害対策活動を支援する
 ため、枚方市議会災害
 対策連絡会議を設置し
 ました。連絡会議は議
 長、副議長、各派代表
 者がメンバーとなり、
 各議員の情報整理や災
 害対策本部への情報提
 供等を行うことになっ
 ていました。



▲8月1日 枚方市役所にて

【意見・感想】

議会改革、特に議会
 のICT化については、
 スピード感を持って進
 めることとなりました。
 また、戸田市議会でも、
 災害時の対応要領や行
 動マニュアル等を整備
 する必要があるとの認
 識に至りました。

議会モニター募集

本会議や委員会を傍聴したり、
 議会だよりや議会ホームページを
 ごらんいただき、意見や提言の
 提出などをしていただけます。

【応募資格】

- 次の①②の要件を満たしている方
 ①18歳以上の市内在住・在勤・在学
 している方（ただし、公務員は除く）
 ②議会の仕組みとその運営、市政や
 地域社会の発展に関心のある方

【募集人数】 15名以内

【任期】

平成26年1月1日から1年間
 ※報酬なし（図書カード進呈）

【募集締切】

平成25年11月22日（金）

【申し込み】

「応募票」に住所、氏名、年齢、
 性別、職業、応募理由、自己アピ
 ール等を記入して、議会事務局へ直接
 持参、郵送、FAX、電子メールで
 応募してください。応募票は議会事
 務局で配布しています。ホームペ
 ージからダウンロードもできます。
 ※議会事務局の住所、FAX、電子
 メール、ホームページは、20ペ
 ージをごらんください。

【選考方法】書類選考のうえ決定し、
 結果は応募者全員へ通知します。

美里町議会との親睦を 深めた交流会!

議員互助会では、7月12日に、平成4年
 に姉妹都市提携をして今年で満21年を迎える
 美里町との議員交流会を戸田市で開催し
 ました。

猛暑の中、図書館・郷土博物館、学校給
 食センター、戸田競艇場の視察と意見交換
 を行いました。意見交換では、両市町の現状
 及び課題等を意見交換し、大変有意義な交
 流会となりました。



▲学校給食センターで説明を受ける両市町議会議員

第22回全国市町村交流レガッタ阿賀大会 議員クルー見事4位入賞!

9月28日、29日の2日間、新潟県上津川
 清艇場で25市町村が参加して、第22回全国
 市町村交流レガッタ阿賀大会が開催。戸田
 市議会は、「サクラソウ」と「モクセイ」
 の2クルーが参加し『ポートのまち戸田』
 をアピールしました。

「モクセイ」は残念ながら敗退しましたが、
 「サクラソウ」は決勝に進出し、見事
 に4位入賞を飾りました。



▲決勝へ進出した「サクラソウ」

議会日誌

7月

- 3日 健康福祉委員会視察(市内)/徳島県鳴門市議会視察来庁
- 5日 戸田競艇組合議会運営委員会
- 8日 議会改革特別委員会
- 9日 戸田競艇組合議会
- 12日 美里町議会との友好交流事業
- 16日 議会広報委員会
- 22日 議会広報委員会/市民生活委員会/戸田市子ども議会
- 23日 総務委員会/兵庫県小野市議会視察来庁
- 26日 文教・建設委員会/健康福祉委員会(蔵戸田歯科医師会との懇談会)
- 29日 京都府宇治市議会視察来庁

8月

- 1日~ 2日 特別委員会視察(交通対策/議会改革)
- 7日 総務委員会(HUG(避難所運営ゲーム)研修)/市民生活委員会(戸田市商工会との意見交換会)/蔵戸田衛生センター議会運営委員会
- 19日 戸田競艇組合議会運営委員会/神奈川県鎌倉市議会視察来庁
- 20日 蔵戸田衛生センター組合議会
- 21日 戸田競艇組合議会
- 22日 特別委員会(交通対策/議会改革)/議会運営委員会/常任委員会(総務、文教・建設、健康福祉、市民生活)
- 26日 埼玉県所沢市議会視察来庁
- 29日 本会議(議案説明)/議会運営委員会

9月

- 6日 本会議(議案質疑)/委員長会議 議会広報委員会
- 9日~12日 本会議(一般質問)
- 12日 議会運営委員会
- 13日、17日~19日 常任委員会(総務/文教・建設/健康福祉/市民生活)
- 20日 特別委員会(交通対策/議会改革)/議会運営委員会
- 26日 本会議(委員長報告、討論、採決)
- 27日 戸田競艇組合議会運営委員会
- 28日~29日 第22回全国市町村交流レガッタ阿賀大会

「みんなで守ろう自転車安全利用条例」の視察来庁がありました。

題字を書ってくれた人

とだ



「とだ」の筆の入りと字の流れを意識して書きました。これからももっと字を練習してうまくなりたいです。

おかの たいち
芦原小学校 6年 岡野 太一 さん

議会モニターからの意見

議会モニターから提出されました意見について、戸田市議会の検討結果をお知らせいたします。

意見① 議会で審議されている議案のほとんどが、市長側が立案したものである。今後、議会の政策機能を高め、市民のニーズや要望を踏まえた議員立法を積極的に行うべきである。

検討結果 これまで常任委員会において、年間活動テーマを設定し、調査研究を行い、さまざまな提言等をしてきました。その中でも、「中小企業振興条例」や「みんなで守ろう自転車の安全利用条例」を委員会提出議案として提案し、制定されたことは、常任委員会の活動の大きな成果であると考えます。今後とも鋭意努力し、地域の課題解決に必要な条例などを、積極的に提案していきます。

意見② 一般質問に対する答弁の履行状況は、議会として点検するものなのか、それとも質問した議員の責任で「あの質問はどうなっているのか」をチェックするものなのか、または、質問しっぱなしなのか見解を示してもらいたい。

検討結果 質問した議員が、責任をもって、地域の課題をしっかり検証するため、その後の経過についてフォローしていくべきであると考えます。

定例会の予定

12月

11月26日	本会議(議案説明)
12月2日	本会議(質疑)
3日	本会議(一般質問)
4日	本会議(一般質問)
5日	本会議(一般質問)
6日	本会議(一般質問)
9日	常任委員会
10日	特別委員会
16日	本会議(討論・採決)

※日程は変更になる場合があります。議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局 048-441-11800 (Eメール: info@city.toda.saitama.jp)

(掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで)
本紙は環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しています。

秋 の自殺予防週間が終わりまし
た。周りによく眠れていない人
や元気がない人がいれば、話にじっ
くり耳を傾け、「電話で相談できる
窓口があるよ」と教えてあげる。そ
んなことが自殺予防の大きな助け
になります。

2 013年長嶋さん・松井さん
国民栄誉賞受賞、富士山世界
遺産、国内最高気温41度記録、東京
オリンピック招致決定、国産新型ロ
ケット発射成功など、残り2カ月じ
えいえいとおどろく出来事がありま
すかね。

オ リンピックが東京に来ますね。
前回の東京オリンピックは、私
も子供でしたので、見にいけません
でした。7年後はぜひ見に行きたい
です。聖火ランナーが夢を乗せて被
災地を含め日本の各地を走るのも
楽しみです。

月 明かりに誘われ、笹目川の遊
歩道をゆっくり散歩。キンモク
セイの甘いにおいが風にまぎるのに
気づいたとき、子供のころ、母と歩
いた道を思い出す。心静かに、虫の
声を堪能する秋は格別。

議 会活動20年、長女は成人、そし
て、9月に初孫の誕生。さて、
私もこれから一花。まだまだお役
に立てるよう身体を整えて頑張
ります。

ほつと NHK連続テレビ小
説「あまちゃん」の
放送が終了して1カ
月。あの底抜けに明
るいオープニングテ
ーマが流れない朝によやく慣れ
ました。